

テーマ	「ふしぎふしぎ」			
ねらい	自然事象の遊び（光・静電気・回転・音）を楽しみながら，自然の不思議さを実感できるようにする。			
育てたい力	いろいろな遊びを通して，自然の不思議さに気づき，目に見えないものの働きを見ようとする意欲を高めることができる。			
過程	主 な 学 習 活 動			
つかむ 10分	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">いつも当たり前だと思っていることでも，どうしてかなと考えてみよう。</div> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; display: inline-block; margin-top: 10px;">光・静電気・回転・音の簡単な実験で，自然の不思議さを調べてみよう。</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block; margin-top: 10px;">いろいろな体験を楽しみながら，どんな不思議に出会うのだろうか，探検しよう。</div>			
調べ 30分	①光のふしぎ	②静電気のふしぎ	③回転のふしぎ	④音のふしぎ
広げる 10分	①「赤・青・緑色の光を当てたり，重ねたりすると，何色に見えるだろうか。」光を重ねたり，分光器を使って光をながめたりしてみよう。分光カップを作って光で遊ぼう。	②「静電気を作ることにはできるだろうか。」静電気を作って遊ぼう。バン・デ・グラーフで静電気を集めてみよう。静電気のおもちゃを作って遊ぼう。	③「お盆を回転させると乗っている物はどうなるだろうか。」回転の速さを変えてみよう。いろいろなこまで遊ぼう。回転の様様を見よう。こまを作って模様の変化を楽しもう。	④「音はどうやって伝わっていくのだろうか。」糸電話・ばね電話などで話してみよう。音の震えを見よう。音の震えが感じられるヘビダンスおもちゃを作って遊ぼう。
ふり返る 10分	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">観察・実験の結果から，気付いたこと・分かったことを話そう。</div> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; display: inline-block; margin-top: 10px;">いろいろな色の光が集まって見えた。光で見え方が変わった。光が虹色に分かれたよ。</div> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; display: inline-block; margin-top: 10px;">回転させると逆さまにしても落ちなかった。回っていると倒れなかった。回ると違う色や模様が見えた。</div> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; display: inline-block; margin-top: 10px;">静電気を作ると，物が逃げたり，くっついたりするんだ。テープをふわふわと浮かして楽しかった。</div> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; display: inline-block; margin-top: 10px;">震えると音が聞こえるんだ。震えが目で見えたよ。高い音と低い音で震えが違ったよ。</div>			
	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">不思議なことを使ってたくさん遊べた。</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block; margin-top: 10px;">今日の学習をふり返って，シートに書こう。</div>			
留意点	<ul style="list-style-type: none"> ○湿度が高い時は，「②静電気のふしぎ」ができず，3ブースになることもあります。 ○2年生「うごくおもちゃ」の発展で，身近な自然事象を観察したり，簡単なおもちゃを作ったりしながら，科学的な見方や考え方を深めることができます。 ○「①光のふしぎ」は展示エリアの「光ラボ」で行います。 ○音や静電気について，理科では扱いませんが，身近な自然の事象として，不思議さを実感することができます。3年生の「光」の発展としても対応できます。 			